

主な出来事

【内政】

- H&M代表による総選挙参加への呼びかけ

【外政】

- ボンゴ大統領によるブルンジ訪問
- 露農業副大臣のガボン訪問
- ボンゴ大統領によるコンゴ(共)訪問

【経済】

- 中国による保健支援:130億CFAフラン

【内政】

1 H&M代表による総選挙参加への呼びかけ

10日、バロ・シャンブリエH&M（相続と近代性）代表は、1991年及び2011年の総選挙での野党によるボイコットは効果がなく、保革共存に向け、次期総選挙への参加を野党関係者に呼びかけた。（11日付UN）

2 野党による総選挙実施に関する対政府批判

12日、41の野党は、政府が通常の選挙日程に従わず総選挙の延期を繰り返し、また、ガボン選挙センター（CGE）の野党構成員を不当に削減しているとして、政府を非難した。（12日付GR）

3 内務相によるガボン選挙センターに向けた準備状況の発表

16日、マタ内務相は、CGE創設に向けたアドホック委員会の設立、CGEセンター長を選出する特別選挙人らを発表し、CGE創設を加速化させる旨発言した。（17日付UN）

【外政】

1 副大統領による赤道ギニア訪問

3月30日、マガンガ・ムサヴ副大統領は赤道ギニアを訪問し、第5回赤道ギニア・ユネスコ国際賞授賞式に出席した。式典には、トーゴ、ガーナから大統領が出席したほか、アズレ・ユネスコ事務局長、カメルーン首相が出席した。（3日付UN）

2 ボンゴ大統領によるブルンジ訪問

13日、ボンゴ大統領はブルンジを訪問し、ンクルンジザ大統領との間で、二国間協力の強化、地域の安全保障について協議した。（14日付UN）

3 平和及び安全保障に係るECOWAS・ECCASサミットの7月開催の決定

20日、ロメにて開催された平和及び安全保障に係るECOWAS・ECCASサミットの準備会合にて、本年7月の同サミット開催が決定された。（22日付GM）

4 UNOCA特別代表による第6回年次会合の開催

26日、リーブルビルにてUNOCA特別代表による第6回年次会合が開催され、「中部アフリカにおける対話と政治合意」をテーマに、予防外交について意見交換が行われた。(27日付UN)

5 露農業副大臣のガボン訪問

27日、ボンゴ大統領は大統領特使として来訪したレヴィン露農業副大臣と会談した。会談では、2025年国際博覧会のエカテリンブルク招致についてロシア側からガボン政府の支持が要請された他、両国間の協力関係について話し合われた。(28日付、29日付UN)

6 ボンゴ大統領によるコンゴ(共)訪問

サスゲソ大統領の招待を受けて、28-29日、ボンゴ大統領はコンゴ(共)を訪問し、第1回コンゴ盆地気候変動サミットに出席した。大統領は気候変動に関するアフリカ首脳委員会(CAHOSCC)議長及びECCAS議長国として、世界の片肺であるコンゴ盆地の資源保護に向けて団結を呼びかけた。(30日付UN)

【経済】

1 中国による保健支援:130億CFAフラン

3月30日、経済副大臣及び当地中国大使は、医療施設建設を目的とした約130億CFAフランの経済技術協定に署名した。(2日付UN)

2 ガボン石油法改正に係るフォーラムの開催

3月29日、石油・炭化水素大臣はガボン石油法改正に係るフォーラムを開催した。同フォーラムで採択された7件の勧告は運営委員会に提出され、新石油法に反映される予定。(2日付UN)

3 オウエンド新港開所に伴う港湾活動の拡大

オラム社によって建設された鉄鉱石運搬用港湾及び商業港によって、2017年の寄港数は前年の515隻から14.2%増加の588隻、取扱量は前年の590万トンから28.4%増の770万トンを記録した。(2日付GM)

4 トタル・ガボンによる2017年総決算の発表

油価の上昇により、トタル・ガボンの2017年の総売上高は前年から17%増の9億1,400万ドルとなり、2017年総決算は1億800万ドルとなった。(3日付UN)

5 印 Accurate 社の開所式の開催

6日、ボンゴ大統領はンコク経済特区にて、印の木材加工会社 Accurate 社の開所式を開催した。同社は、200万ドルの直接海外投資を行い、年間平均15,000mm³の化粧板、7,500mm³の挽き立て材を製造する。(6日付GM)

6 ガボン・コンゴ(共)協力

6日、ガボン南東部に位置するバクンバにて、光ファイバーによる中部アフリカ地域全首都の連結を目的とした中部アフリカ基幹回線網計画(CAB)の開所式が開催され、イボンボ・コンゴ(共)郵政・通信・デジタル経済大臣及びピリ・ビ・ンゼ・ガボン・デジタル経済大臣が出席した。本計画で

は、中国通信服務有限公司(CCSI)がガボン、中国企業ファーウェイがコンゴ(共)の光ファイバーを敷設し、両国の基幹回線網の連結後、モバイル通信会社や高速インターネットサービスを提供するオペレーターらに引き継がれる。(9日付UN)

7 2017年マンガン製造量の発表

2017年のマンガン製造量は、コミログ社の生産量の増加、la Nouvelle Gabon Mining社の製造開始等を理由に、前年比44.8%増の494万トンを記録した。また、輸出量、販売量もそれぞれ47.7%、47.9%増加し、鉱業分野の総売上高は95.5%増の7,605億CFAフランを記録した。(9日付GM)

8 副大統領による西 Atuatech 社との面談

10日、マガンガ・ムサヴ副大統領は西 Atuatech 社一行と面談し、リーブルビル及びポールジャンティにおけるゴミ処理場建設計画について協議した。同社は、廃棄物の肥料化、電気化を提案し、副大統領は上記2都市に加え、オイエム、ランバレネ、ムイラ、フランスビルでの工場建設を要請した。(11日付UN)

9 副大統領によるトルコ Gurbag 社との面談

10日、建設会社のトルコ Gurbag 社一行はマガンガ・ムサヴ副大統領と面談し、リーブルビル新空港建設について提案した。(11日付UN)

10 CFAフラン圏経済大臣会合の開催

13日、コンゴ(共)にてCFAフラン圏経済大臣会合が開催され、中部アフリカ地域の経済大臣、地域機関代表、中央銀行総裁らが参加し、CFAフラン圏の発展、包摂的な経済成長に向けた経済政策の実施について協議がなされたほか、財政分野での協力による不正資金の流入、テロ資金の撲滅の必要性についても話合われた。(17日付UN)

11 2017年BEAC純利益の発表:前年比53%減

中部アフリカ諸国銀行(BEAC)は2017年の純利益が、同行の海外資産の減少等を理由に、前年1,641億CFAフランから53.1%減の771億CFAフランとなった旨発表した。(20日付UN)

12 ポストバンク支店の閉店

当地ポストバンクは、23日から同行支店を閉鎖し、フランスビル、クラムトゥ、ランバレネ他の多くの支店で銀行業務の停止を発表した。(22日付GM)

13 県開発イニシアティブ基金の開始

21日、ボンゴ大統領はフランスビルにて、県開発イニシアティブ基金(FID)を開始した。同基金は、地域間の格差是正、各県の開発に向けて、各県に10億CFAフランが供与され、県知事他による共同委員会によって基金が管理される。(23日付UN)

14 イソゼ・ンゴンデ首相による経済再建計画第1フェーズに関する総括

21日、イソゼ・ンゴンデ首相は、経済再建計画(PRE)1年目を総括し、財政収支の健全化、国債管理、経済成長の維持、農業、産業、サービス業における2,000名の雇用創出について述べ、2017年のGDP比予算赤字が前年の6.6%から3.6%に改善した点を評価した一方、今後の課題として、公務員給与の削減、財政システムの改革、貧困率の削減等を掲げた。(25日付UN)

15 貿易促進国家委員会の創設

27日の閣議にて、貿易促進国家委員会(CNFE)の創設が決定された。同委員会は、WHOでの合意の国内履行のため国内関係機関間の調整を行うことが期待されている。(28日付UN)

出典:PR(大統領府公式HP),UN(ユニオン紙),GM(ガボン・マタン紙),GN(ガボン・ニュース電子版ニュース),AFP,GA(Gabonactu.com),GR(ガボン・レビュー電子版ニュース),LG(ル・ガボン電子版ニュース),GE(ガボン・エコ電子版ニュース),AFP(フランス通信社),GL(ガボンケーブル電子版ニュース),AFI(アフリカ・エネルギー・インテリジェンス),LP(LOUP 紙),EN(エコ・ノール紙)